



令和3年度の振り返りと次年度に向けての方針

特定非営利活動法人 秋田県介護支援専門員協会 会長 小原 秀和

令和3年4月1日より、会長に選任されました小原秀和でございます。秋田県民と介護支援専門員の未来創りの為に一生懸命務めて参りますので、よろしくお願い申し上げます。

さて、就任1年目となった令和3年度は、次の5つの取組を行い、職能団体としての活動基盤づくりを推進しました。①事務局体制の独立、②法定外研修の企画・実施、③秋田県ケアラー支援・普及啓発事業の受託、④法定研修受託に向けての活動、⑤秋田県庁との連携強化。

①については、秋田県社会福祉会館3階に事務局を設置と事務局職員を雇用し、当協会の活動拠点を整備しました。②については、新規に「地域同行型研修」「ケアプラン点検同行型研修」「初任者フォローアップ研修」「事業所管理者向け研修」「復職者向け研修」「ZOOM を活用したオンライン研修導入講座」の5つの研修を開催しました。③については、秋田県長寿社会課からの受託事業として、2回の秋田県ケアラー支援・普及啓発セミナーと大規模な実態調査を実施しました。④⑤についても令和4年度からの法定研修受託に向け、唯一の介護支援専門員の職能団体として、現任者研修の運営を行う準備を進めています。

今年度は、組織としての活動基盤ができていない中でゼロイチを生み出す苦しさはありましたが、秋田県長寿社会課様からの手厚いご支援、理事の皆様のご活動へのご協力・ご尽力のおかげ、そして何よりも会員の皆様のご理解ご協力をいただき、何とか変革の年度を乗り越えられそうです。ご支援ご協力をいただきました全ての方々に感謝を申し上げます。

令和4年度は、上記①～⑤をブラッシュアップし、準備してきたことを行動に移す年度となり、当協会の永続化の為に勝負どころの年度です。会員や役員の個々志は大切ですが、それだけでは組織として長続きはしません。

組織づくりに必要な「人・物・金・時間」の視点からも組織体制を整備し、当協会の安定化・永続化を実現できるよう、私自身も覚悟を決めて、理事及び会員の皆様とオール秋田で取り組んで参りますので、皆様の積極的な参画をお願い申し上げます。

すべては、秋田県民と介護支援専門員の未来と幸せのために…

【目次】

【巻頭言】秋田県介護支援専門員協会 会長 小原 秀和	1P
【県内3地区協会活動紹介】	2～4P
○県北地区：大館鹿角・北秋田・能代山本	○中央地区：男鹿南秋湯上・秋田・由利本荘にかほ
○県南地区：大仙仙北・横手・湯沢雄勝	
【研修報告】	5P
【ケアマネペンリレー】・【介護支援専門員実務研修受講試験結果他】	6P
【秋田県介護支援専門員協会 運営活動報告】（事務局・部会等）	7～8P

県北地区介護支援専門員協会

地区会長：袴田 光樹（弘前大学医学部付属病院 総合患者支援センター）

事務局：佐藤 真弓（ケアプランセンター ひだまり）

TEL：0163-63-1664 FAX：0186-84-8260

地区会員：200名（令和3年12月31日現在）

【活動報告】

昨年度は新型コロナウイルスのため、対面での研修会をほとんど実施できず、オンラインやハイブリッド形式の研修会を中心にできる事を模索して活動した1年でした。

昨年度の経験を活かし、今年度もハイブリッド形式や完全オンラインでの研修会を実施しました。

会員の皆様の協力もあり、感染対策をしながら研修会を開催する事ができました。

コロナ禍であっても「介護支援専門員が孤立せず、皆で切磋琢磨できる」よう、今後も活動していきたいと思えます。

【研修報告】

今年度のグループスーパービジョン研修会は対面形式で開催する予定でしたが、感染拡大を考慮し中止と致しました。来年度は感染対策を十分に行い、グループスーパービジョン研修会を開催する予定です。

令和3年度 秋田県県北地区介護支援専門員協会 第1回研修会

日 時：令和3年7月20日（土曜日）

場 所：能代しらかみ看護学院

参加者：会場 37名 / オンライン 13名

テーマ：「ケアマネジメントについて振り返ってみよう」

講 師：男鹿偕生会

特別養護老人ホーム偕生園 施設長 佐藤哲彦氏



令和3年度 秋田県県北地区介護支援専門員協会 第2回研修会

日 時：令和3年11月13日（土曜日）

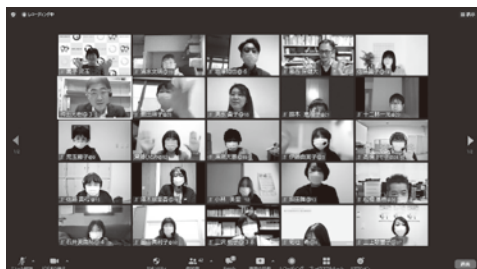
場 所：オンライン

参加者：オンライン40名

テーマ：ACP再考～ケアマネジメント実践を振り返って～

講 師：青森県立保健大学 教授 児玉寛子氏

青森県立保健大学 助教授 葛西孝幸氏



コロナ禍で面会ができない状況が続き、自宅での看取りの相談も増えてきました。今年度の研修はケアマネジメントを見直す良いきっかけになりました。

県北地区協会では、連携促進、マネジメント力向上へつなげられる研修を今後も企画し、介護支援専門員の皆さんがスキルアップできるよう、人材育成に力を入れていきたいと思えます。

中央地区介護支援専門員協会

地区会長：綿貫 哲（けあデザインラボ）

事務局：川端 洋祐（サービス付き高齢者向け住宅みんなのまち）

TEL：018-828-2721 FAX：018-828-2730

地区会員：298名（令和3年12月31日現在）

【活動報告】

コロナ禍が続く中で、これまでの当たり前が当たり前ではなくなり、介護支援専門員も新しい時代への対応が求められています。

今年度、中央地区介護支援専門員協会では、オンラインサポートチームの発足などデジタルシフトを加速させ、会議の効率化と生産性の向上、情報共有に努めながら、会員の皆様、県協会などの関係団体との連携を図ってきました。

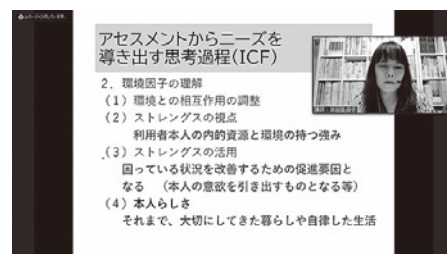
研修については、オンラインと会場配信（各地区定員制）のハイブリット形式で下記のとおり研修会を実施しました。昨年度よりオンライン研修を標準的に開催できるようになったと実感しております。

今後も時代の変化に対応しながら会員の皆様と共に成長できるよう活動を進めて参ります。

【研修報告】

◇令和3年度 秋田県中央地区介護支援専門員協会 第1回研修会◇

- ・日時：令和3年8月19日（木曜日）14：00～17：00
- ・場所：オンライン/遊学舎/ポートプラザアクアパル/トレイク湯上
- ・参加者：オンライン69名/秋田市会場4名/由利本荘会場5名/男鹿南秋湯上会場2名
- ・テーマ：ケアマネに求められるアセスメント手法
～課題分析（主訴から意向を導く）に必要なスキル～
- ・講師：ふくしの人づくり研究所 所長 奥田亜由子 氏



◇令和3年度 秋田県中央地区介護支援専門員協会 第2回研修会◇

- ・日時：令和3年12月21日（火曜日）14：00～16：00
- ・場所：オンライン/秋田県社会福祉会館/ポートプラザアクアパル
- ・参加者：オンライン30名/秋田市会場4名/由利本荘会場11名
- ・テーマ：倫理綱領の解説及び、綱領に込めた想い
～倫理綱領の理解と介護支援専門員の役割・活用～
- ・講師：一般社団法人 日本介護支援専門員協会
常任理事 中林弘明 氏



【介護支援専門員同士の繋がり、支え合える関係づくり】

今年度も『ケアマネカフェ』『けあまね塾』『主任ケアマネサロン』等、秋田県独自の警戒レベル及びコロナ感染状況を確認しながら、オンライン主体で研修を継続的に開催しております。沢山の方に参加していただきありがとうございました。

県南地区介護支援専門員協会

地区会長：小原 秀和（介護老人保健施設 なごみのさと）
事務局：塚本 信太郎（すこやか横手居宅介護支援事業所）
TEL：0182-33-7777 FAX：0182-33-7722
地区会員：334名（令和3年12月31日現在）

【活動報告】

県南地区介護支援専門員協会では今年度も新型コロナウイルス感染症予防の観点からwebでの研修会や会議等を開催してまいりました。対面が制約された中でも研修会では多数の参加を頂き、介護支援専門員相互の連携、知識・技術の研鑽及び資質向上に努めることができました。このようなご時世の中で会員の皆さんとリモート研修をやり遂げたことは大きな成果と思います。

【研修報告】

★第1回：令和3年6月11日（金）オンライン研修

介護の価値向上に繋がる職場の作り方

介護サービス事業における生産性向上に資するガイドライン モデル事業について

講師：社会福祉法人横手福寿会 りんごの里福寿園居宅介護支援センター石橋裕子氏 菅原裕介氏

参加者：70名

★第2回：令和3年7月16日（金）

ケアマネに求められるファシリテーション あなたも、チームも、元気になろう

講師：株式会社ひとまち ホワイドボード・ミーティング® 認定講師 浦山絵里氏

参加者：95名

★第3回：令和4年2月2日（水）

これならわかる！介護BCP（業務継続計画）のポイント

講師：介護事業の経営研究&総合コンサルタント 小濱介護経営事務所 代表 小濱道博氏

参加者：157名

★できるケアマネ養成塾

第1回：令和3年9月9日（木）ブラッシュアップ編（全会員対象）

講師：小原会長

第2回：令和3年10月7日（木）マル秘テクニック・実践Q&A

講師：県南地区介護支援専門員協会役員

第3回：令和3年11月5日（金）苦手克服！医療連携のコツ

講師：木村内科医院 院長 木村靖和先生

介護老人保健施設なごみのさと 理学療法士 永富慎之氏

参加者：ブラッシュアップ編（全会員対象）30名 新任向け7名

★ケアマネジメント研修会（横手地区）

高齢福祉サービス「介護保険外サービスについて」

講師：横手市高齢ふれあい課

参加者：55名



研修報告(県受託分)

今年度より秋田県から「介護支援専門員等に対する実践向上研修」を受託し、下記の通り開催致しましたので、ご報告致します。令和4年度も開催予定ですので、今回ご参加出来なかった会員の皆様、自己研鑽の為、そして仲間づくりの為に、是非ご参加ください。お待ちしております。

研修名：【令和3年度介護給付適正化研修・主任介護支援専門員指導力研修
及び介護支援専門員資質向上研修】（ケアプラン点検同行型研修）

開催日時：令和3年11月9日（火曜）午前10時から午後4時

講師名：1部 青森県介護支援専門員協会会長 木村隆次 氏 / 2部 秋田県介護支援専門員協会

参加者人数：78名（うち 見学実習者 18名予定）

研修名：【復職者向け研修】

開催日時：令和3年11月11日（土曜）午前10時から午後4時

講師名：特別養護老人ホーム偕生園 施設長 佐藤哲彦 氏
特別養護老人ホームテンドーヒルズ スーパーバイザー 綿貫哲 氏

参加者人数：13名

研修名：【ZOOMを活用したオンライン研修導入講座】

開催日時：令和3年12月15日（水曜）・令和4年2月16日（水曜）午前10時から午後4時

講師名：ケアタウン総合研究所 代表 高室成幸 氏
NPO法人タダカヨ 理事長 佐藤拓史 氏・藤田博之 氏

参加者人数：38名

研修名：【地域同行型研修】

開催日時：全体研修：令和3年12月18日（土曜）午前10時半から午後4時

令和4年2月26日（土曜）午前1時から午後4時

同行型研修：12月20日（月曜）～令和4年2月18日（金曜）のうち1日

講師名：青森県介護支援専門員協会会長 木村隆次 氏

参加者人数：12名（うち ファシリテーター6名）

研修名：【事業所管理者向け研修】

開催日時：令和4年1月17日（月曜）午前10時から午後4時

講師名：秋田県介護支援専門員協会 石橋裕子・村上英男・新田雅紀

参加者人数：50名

研修名：【初任者フォローアップ研修】

開催日時：令和4年1月29日（土曜）・2月12日（土曜）午前10時から午後4時

講師名：1日目：特別養護老人ホーム偕生園 施設長 佐藤哲彦 氏
特別養護老人ホームテンドーヒルズ スーパーバイザー 綿貫哲 氏

2日目：特定非営利活動法人ふくし@JMI 理事長 小湊純一 氏

参加者人数：41名

ケアマネ・ペンルー

「献血」



介護サービスセンター山王台居宅介護支援事業所
介護支援専門員 米川 譲

初めて献血をしたのは高校生の時でした。高校に献血車が来て、クラスの友人らと「する？しない？」など話しながら、「献血をすれば授業を受けなくてもいい」という浅はかな考えで初めて献血をしました。大学ではボランティアサークルに所属し、そこでも機会があれば献血をしていました。就職してからも「献血車が〇〇に来る」という情報が入ると献血をしに行っていました。いつの間にかイベント会場で献血をすると「〇〇が一杯無料」「△△が一本無料」などというのに引かれて献血をしていた時もありました。

今年になり、献血回数が60回を超え、「100回まで献血したいな」と思うようになりました。普通の献血は年3回しかできないのですが、成分献血だと2週間ごとにできます。思い切って4月から成分献血をするために秋田市まで行くようになりました。献血終了後には必ずラーメンを食べて帰ってきます。不純な動機から始まった献血ですが、今では定期的に血液検査をしてもらっているという感じです。皆さんも機会があれば献血してみませんか？

**米川譲さん、お忙しいところありがとうございました！
次号は、中央地区会員の方になります。**

【インフォメーション】秋田県社会福祉協議会

令和3年度秋田県介護支援専門員実務研修受講試験について

《年度別 受験者数・合格者数・合格率》

《地域別（勤務先による）》

年度	受験者数	合格者数	合格率		令和元年度	令和2年度	令和3年度
令和元年度	566人	97人	17.1%	県北	29人	20人	30人
令和2年度	635人	73人	12.5%	中央	41人	31人	54人
令和3年度	614人	111人	18.1%	県南	27人	22人	27人
				計	97人	73人	111人

職種別合格者数		職種別合格者数	
看護師	9人	介護福祉士	84人
准看護師	0人	歯科衛生士	0人
保健師	1人	栄養士 (管理栄養士含む)	0人
理学療法士	0人	精神保健福祉士	3人
作業療法士	1人	柔道整復師	1人
社会福祉士	11人	相談援助業務	1人

今年度の実務研修は、令和3年12月22日～令和4年3月11日ですが、1月24日には、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けて秋田県内全域の感染警戒レベル3への引き上げが決定されたことから、実習生による事業所への訪問並びに実習指導者及び実習生による実習協力者宅等へ訪問は行われておりません。状況に応じて、実務研修の研修方法は、見直しが行われおります。

秋田県介護支援専門員協会 運営・活動報告

◆ 事務局 ◆

県協会からのお知らせ

令和4年度秋田県介護支援専門員協会総会は、5月14日（土曜日）の開催を予定しております。新年度においても新型コロナウイルス感染症の流行状況を鑑み、開催方法等を検討してまいります。開催の詳しいお知らせは、県協会HPでもお知らせいたしますので、ご覧いただけます様、よろしく願い致します。

会員情報の変更をお知らせください

引っ越し・転職・異動等に伴う会員情報（自宅住所、勤務先等）の変更の際には、届け出をお願いしています。所定の様式（「届出変更書」）にご記入の上、各地区事務局まで提出願います。

◎ 研修部会 ◎

令和3年度研修部会の活動は、毎年開催している「介護予防支援従事者研修」のほか、秋田県より今年度受託した研修事業として、「主任介護支援専門員の指導力向上、及び介護支援専門員の実践力向上 OJT 研修」2事業、「介護支援専門員等に対する実践力向上研修」4事業を開催いたしました。研修実施状況については、本誌、研修報告に記載しております。

当協会の研修事業は、職能団体として介護支援専門員の資質向上を目指し、それを実現するため主任介護支援専門員の指導力の向上も目的の一つとして研修事業を進めてきました。

主任介護支援専門員に対しては、介護給付の適正化のためケアプラン点検の考え方や必要な知識を学ぶとともに、アドバイザー（主任介護支援専門員）が介護支援専門員に同行し、相互に学びを深める OJT 研修を実施し、介護支援専門員に対しては「事業所管理者向けの労務管理や人材育成に関する知識習得」「初任者段階や復職を希望している有資格者向けのフォローアップ」研修等を実施し法定研修だけでは得られない学びの機会を提供しました。近年は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、活動や時間の制約が増大する中、オンラインでの研修・会議の開催が増えたこともあり、「ZOOMを活用したオンライン導入講座」を開催し、時代に合わせた円滑な業務等が行えるような取り組みも行いました。

今後も社会情勢に合わせながら、介護支援専門員の資質・地位向上を目指し、様々な活動を推進していきます。

◎ 調査研究部会 ◎

昨年に引き続き、今年度も県内のケアラー（ヤングケアラーを含む）について、その実態を把握するとともに、課題を整理し普及啓発や支援策の立案に資することを目的として、高齢者支援機関、障がい者支援機関、福祉事務所、教育事務所、病院、小中高特別支援学校の12の機関2,774箇所に対し、アンケート調査を行い、各機関から800件を超える回答がありました。その結果を分析し、支援環境整備、介護支援専門員を含む各制度の専門職の在り方、さらに、ケアラーを支援する地域づくり等について、秋田県への提言を行う予定です。

◎ 相談部会 ◎

これまで、相談部会では、「顔の見える相談部会」として、対面による相談対応を基本に、研修時に相談ブースを設け、随時相談を受付するスタイルで活動してきました。

しかしながら、ここ数年は、新型コロナウイルス感染症の流行による影響で、各種研修のほとんどがオンライン開催へ変更となっているため、対面による相談対応の機会を設けることが出来ておりません。

併せて、近年、相談部会に対する相談件数が増えていないことから、昨年度より、新たな相談対応の形として、会員向けに Google フォームによる相談受付を行っております。

相談部会では、ファックス（HP 参照）、Google フォーム（↓）にて、相談を受付しておりますので、どうぞお気軽にご活用ください。



◎ 広報部会 ◎

広報部会では、『秋田県介護支援専門員協会ホームページ』の更新と共に、『Facebook ページ』を通じて会員及び県民の皆様幅広く情報提供をしております。各種研修会（事業所へ配布されていない研修情報含む）開催予定や各地区で開催された研修の報告書、及び最新の情報等については、ホームページや Facebook ページを是非ご覧ください。

第20号（発行日 令和4年 3月31日）年1回発行

発行 特定非営利活動法人 秋田県介護支援専門員協会

事務局 〒010-0922 秋田県秋田市旭北栄町1番5号 秋田県社会福祉会館 3階

Tel: 018-893-4011

Fax: 018-893-4012

E-mail: acma@kn-cm.com

広報部会	佐藤 菫子（県北地区介護支援専門員協会）	新田 雅紀（県北地区介護支援専門員協会）
	佐藤 真弓（県北地区介護支援専門員協会）	工藤 寿廣（中央地区介護支援専門員協会）
	伊藤 弘幸（県南地区介護支援専門員協会）	渡部 勝（県南地区介護支援専門員協会）